



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月5日

上場取引所 名

上場会社名 中部日本放送株式会社

コード番号 9402

URL <https://hicbc.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 升家 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高城 浩史

(TEL) 052-259-1322

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	24,896	2.7	1,288	39.3	1,820	18.2	1,140	23.8
2024年3月期第3四半期	24,237	△0.7	924	△7.4	1,540	5.3	920	4.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,105百万円(△73.1%) 2024年3月期第3四半期 4,110百万円(235.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	43.19	—
2024年3月期第3四半期	34.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	86,173	70,808	80.4
2024年3月期	86,795	70,115	79.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 69,305百万円 2024年3月期 68,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2025年3月期	—	5.00	—		
2025年3月期(予想)				10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,090	1.4	1,390	0.6	1,890	△8.4	1,090	△8.2	41.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	26,400,000株	2024年3月期	26,400,000株
2025年3月期3Q	1,787株	2024年3月期	1,787株
2025年3月期3Q	26,398,213株	2024年3月期3Q	26,398,292株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 参考資料	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)
当第3四半期 連結累計期間	24,896	1,288	1,820	1,140
前第3四半期 連結累計期間	24,237	924	1,540	920
増減率(%)	2.7	39.3	18.2	23.8

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより緩やかに回復しているものの、物価の上昇による実質賃金の減少により、個人消費の持ち直しには一部に足跡が残りました。また、金融資本市場の変動リスクや不安定な世界情勢、アメリカの今後の政策動向などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社グループに影響を与える広告市況につきましては、概ね堅調に推移しました。

このような事業環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、248億96百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

利益面では、営業利益は12億88百万円（前年同期比39.3%増）、経常利益は18億20百万円（前年同期比18.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億40百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	メディアコンテンツ関連		不動産関連		その他	
	売上高 (百万円)	営業利益又は 営業損失(△) (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
当第3四半期 連結累計期間	22,763	353	1,395	813	737	120
前第3四半期 連結累計期間	22,096	△22	1,398	823	743	140
増減率(%)	3.0	—	△0.2	△1.2	△0.8	△13.8

(注) 売上高については、セグメント間の取引を相殺消去しております。

〈メディアコンテンツ関連〉

「メディアコンテンツ関連」は、テレビタイム収入やスポット収入、広告代理業の子会社の増収により、売上高は227億63百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

利益面では、テレビタイム収入やスポット収入の増収に加え、固定費の減少などにより、3億53百万円の営業利益（前年同期は22百万円の営業損失）となりました。

〈不動産関連〉

「不動産関連」は、一部物件で空区画が発生したことなどにより、売上高は13億95百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は8億13百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

〈その他〉

ゴルフ場事業、保険代理業などで構成される「その他」は、売上高は7億37百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益は1億20百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産の部

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて6億22百万円減少し、861億73百万円となりました。主な減少要因として、減価償却などにより有形固定資産が6億87百万円、現金及び預金が4億52百万円、債券の償還により有価証券が3億円それぞれ減少しております。また、主な増加要因として、債券の購入などにより投資有価証券が5億54百万円、退職給付に係る資産が2億17百万円それぞれ増加しております。

②負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて13億15百万円減少し、153億64百万円となりました。これは主に、未払費用が11億28百万円、流動負債の「その他」が3億32百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

③純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて6億93百万円増加し、708億8百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益と配当金の支払額との差額により利益剰余金が7億44百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました予想数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,980	12,527
受取手形及び売掛金	7,267	7,194
有価証券	400	100
棚卸資産	46	116
その他	2,588	2,785
貸倒引当金	-	△0
流動資産合計	23,282	22,723
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,089	33,204
減価償却累計額	△20,888	△21,428
建物及び構築物(純額)	12,200	11,776
機械装置及び運搬具	18,288	18,040
減価償却累計額	△13,775	△13,904
機械装置及び運搬具(純額)	4,513	4,136
土地	16,263	16,257
建設仮勘定	8	157
その他	1,677	1,692
減価償却累計額	△1,255	△1,300
その他(純額)	421	392
有形固定資産合計	33,408	32,721
無形固定資産		
のれん	698	631
その他	466	377
無形固定資産合計	1,164	1,009
投資その他の資産		
投資有価証券	26,518	27,072
退職給付に係る資産	1,115	1,333
繰延税金資産	714	715
その他	705	712
貸倒引当金	△113	△114
投資その他の資産合計	28,940	29,719
固定資産合計	63,513	63,449
資産合計	86,795	86,173

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	265	207
1年内償還予定の社債	20	20
未払費用	3,138	2,009
未払法人税等	449	278
契約負債	435	463
引当金	173	638
その他	1,464	1,132
流動負債合計	5,947	4,749
固定負債		
社債	10	-
引当金	48	49
退職給付に係る負債	938	900
資産除去債務	107	107
繰延税金負債	5,532	5,484
長期預り保証金	4,067	4,045
その他	27	27
固定負債合計	10,732	10,615
負債合計	16,680	15,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	654	654
利益剰余金	54,009	54,753
自己株式	△1	△1
株主資本合計	55,982	56,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,736	11,626
退職給付に係る調整累計額	926	952
その他の包括利益累計額合計	12,662	12,579
非支配株主持分	1,470	1,503
純資産合計	70,115	70,808
負債純資産合計	86,795	86,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	24,237	24,896
売上原価	13,818	14,193
売上総利益	10,419	10,703
販売費及び一般管理費	9,494	9,415
営業利益	924	1,288
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	562	490
その他	46	32
営業外収益合計	618	535
営業外費用		
支払利息	0	0
租税公課	0	0
固定資産除却損	1	0
貸倒引当金繰入額	-	0
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	1,540	1,820
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2
抱合せ株式消滅差益	-	37
特別利益合計	-	39
特別損失		
固定資産除却損	3	1
減損損失	-	6
特別損失合計	3	7
税金等調整前四半期純利益	1,537	1,853
法人税等	564	664
四半期純利益	973	1,188
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	48
親会社株主に帰属する四半期純利益	920	1,140

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	973	1,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,968	△109
退職給付に係る調整額	168	26
その他の包括利益合計	3,137	△83
四半期包括利益	4,110	1,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,057	1,056
非支配株主に係る四半期包括利益	52	48

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用されますが、該当する事象はなく、当該会計方針の変更による前年同四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	メディア コンテンツ 関連	不動産 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,096	1,398	23,494	743	24,237	—	24,237
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	113	134	208	342	△342	—
計	22,117	1,511	23,629	951	24,580	△342	24,237
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△22	823	800	140	940	△15	924

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、OA機器販売等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去額および各報告セグメントに配分していない全社費用です。

3 セグメント利益940百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益924百万円と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	メディア コンテンツ 関連	不動産 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,763	1,395	24,159	737	24,896	—	24,896
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	108	130	225	356	△356	—
計	22,785	1,504	24,290	962	25,252	△356	24,896
セグメント利益	353	813	1,167	120	1,287	0	1,288

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、OA機器販売等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益1,287百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益1,288百万円と調整を行っています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,257百万円	1,281百万円
のれんの償却額	66百万円	66百万円

3. 参考資料

(株)CBCテレビ 売上高の内訳

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 (2024年3月期 第3四半期)	当第3四半期 (2025年3月期 第3四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
テレビ収入	16,294	17,075	781	4.8
タイム収入	5,019	5,511	492	9.8
スポット収入	9,808	10,045	236	2.4
B P収入	322	396	74	23.2
その他収入	1,144	1,121	△22	△2.0
クロスメディア収入	415	364	△51	△12.3
イベント収入	469	476	7	1.6
ハウジング収入	523	518	△5	△1.0
グループ請負収入	101	104	2	2.4
合計	17,804	18,538	734	4.1

※組織改編を機に事業区分を見直した結果、従来の「テレビ収入」内「タイム収入」の一部を新たに「B P収入」として区分するとともに、「クロスメディア収入」の一部につきまして、第2四半期より「B P収入」に含める形に変更しております。
 なお、上記は当第3四半期の事業区分に則して、前第3四半期の数値を組み替えて比較しております。

(株)CBCラジオ 売上高の内訳

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 (2024年3月期 第3四半期)	当第3四半期 (2025年3月期 第3四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
ラジオ事業収入	1,663	1,670	6	0.4
タイム収入	1,080	1,109	29	2.7
スポット収入	568	545	△22	△4.0
その他収入	14	15	0	2.5
合計	1,663	1,670	6	0.4